



太田国土交通大臣の大臣所信表明に対し

参議院 国土交通委員会で質問！



質問に答える太田国土交通大臣

参議院国土交通委員会で質問に立つ田城議員

田城郁参議院議員は3月26日、参議院国土交通委員会で太田国土交通大臣の所信表明に対する質問を行った。

JR総連、JR東労組、JR貨物労組から傍聴の取り組みを行なった。

冒頭、田城議員はフランスで墜落したLCC機の事故に触れ、多くの犠牲者に対しご冥福を祈ると同時に、原因を把握し、陸・海・空の交通の教訓にすることを求めた。

続いて①急激な少子化、高齢化が進む中で過疎地における小さな拠点と周辺集落とのネットワークとしての公共交通の役割について、②観光立国の推進のために観光発展につながる仕組みの構築について、③改正タクシー特措法と実効性のある改正タクシー特措法にむけて、④JR北海道の成果と課題について質問した。

JR北海道の安全の成果と課題について太田国土交通大臣は、「安全意識が現場にいたるまで徹底されてきたと報告を受けている。列車を止める勇気を感じる。安全体制の再構築が進んでいると認識している」と述べた。

最後に田城議員は北海道におけるトラックドライバー不足の深刻さを例に貨物鉄道への期待が大きいことを訴え質問を終了した。今後も田城議員と連携し取り組んでいく。